



平成 20 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 11 月 19 日

上場会社名 木徳神糧株式会社 上場取引所 J Q
 コード番号 2700 URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 平山 惇
 問合せ責任者 役職名 専任執行役員 管理部門財務部長 氏名 稲垣 英樹 TEL : (03) 5636-1501

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 12 月期第 3 四半期	73,980	△ 0.4	1,034	80.7	955	95.1	848	69.3
19 年 12 月期第 3 四半期	74,313	8.8	572	93.8	489	136.5	500	—
19 年 12 月期	98,515	—	831	—	717	—	715	—

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 12 月期第 3 四半期	100	02	—	—
19 年 12 月期第 3 四半期	59	05	—	—
19 年 12 月期	84	37	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 12 月期第 3 四半期	22,439	4,762	4,762	19.3	509	87	
19 年 12 月期第 3 四半期	24,125	3,887	3,887	14.4	408	52	
19 年 12 月期	25,618	4,102	4,102	14.4	434	01	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 12 月期第 3 四半期	2,441	△ 133	△ 1,910	3,152
19 年 12 月期第 3 四半期	2,937	△ 147	△ 1,880	2,935
19 年 12 月期	2,333	△ 294	△ 1,305	2,760

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19 年 12 月期	2	00	4	00	6	00
20 年 12 月期(実績)	3	00	—	—	5	00
20 年 12 月期(予想)	—	—	2	00		

3. 平成20年12月期の連結業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	97,900	△0.6	1,400	68.4	1,200	67.3	1,090	52.3	128	52

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間においては、原油・原材料価格の高騰に加え、米国発の金融不安を背景とした世界経済の減速や急激な円高等の影響から企業収益が圧迫されております。また、エネルギーや食料品の価格上昇、雇用・所得環境の悪化による個人消費の冷え込み等により、景気の停滞色が強まっております。

当社グループの主力である米穀事業につきましては、10月15日現在の平成20年産米の作況指数は102（やや良）であること、減反目標が大幅未達であったこと等から、生産過剰の状況が明らかになりました。しかしながら、政府が集荷円滑化対策で区分した米を備蓄米として買入れる方針を決定したことから、供給過剰の懸念が後退し、仕入価格は前年同期より上昇しております。また、景気の停滞に伴う雇用や所得への不安から消費者の生活防衛意識が高まっており、足元の米消費は堅調に推移しております。他方、鶏卵事業や食品事業の主力である鶏肉販売につきましては、配合飼料価格が高値で推移しており、生産・販売コストの増加が続いております。その他、飼料事業につきましては、当社グループの優位性を発揮できる糟糠類・穀類の販売等が引き続き堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループは新規取引先の開拓等による販売数量の拡大、利益確保をより重視した営業活動の強化、販売及び管理コストの削減に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期の業績につきましては、売上高は73,980百万円（前年同期比0.4%減）、営業利益は1,034百万円（同80.7%増）、経常利益は955百万円（同95.1%増）、四半期純利益は848百万円（同69.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は22,439百万円となり、前年同期と比べ1,685百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少額960百万円、たな卸資産の減少額133百万円、有形固定資産の減少額242百万円、投資その他の資産の減少額387百万円等があったためであります。

負債につきましては負債合計が17,677百万円となり、前年同期と比べ2,559百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少額988百万円、一年内償還予定社債の減少額220百万円、社債の減少額115百万円、長期借入金の減少額1,101百万円等があったためであります。

純資産につきましては純資産合計が4,762百万円となり、前年同期と比べ874百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加額1,001百万円等がありましたが、その他有価証券評価差額金の減少額103百万円等があったためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前年同期と比べ216百万円増加（前年同期比7.4%増）し、当第3四半期末における資金残高は3,152百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の営業活動の結果獲得した資金は、2,441百万円（同16.9%減）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益995百万円の計上、減価償却費526百万円の計上、たな卸資産の減少1,095百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の投資活動の結果使用した資金は、133百万円（同9.8%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出139百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期の財務活動の結果使用した資金は、1,910百万円（同1.6%増）となりました。これは主に短期借入金の減少による支出640百万円、長期借入金の返済による支出1,358百万円があったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期終了時点（平成20年9月30日）におきましては、業績は計画通りに推移しており、平成20年12月期の業績予想につきましては、平成20年7月17日に公表した業績予想を変更しておりません。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（2）会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

（3）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	3,004,782	3,219,330	214,547		2,828,625
2. 受取手形及び売掛金	8,155,196	7,194,238	△ 960,957		8,909,790
3. たな卸資産	2,544,639	2,410,684	△ 133,955		3,517,845
4. 未収入金	114,962	99,595	△ 15,367		126,116
5. その他	513,155	463,634	△ 49,521		511,227
貸倒引当金	△ 3,262	△ 2,374	887		△ 3,257
流動資産合計	14,329,473	13,385,107	△ 944,366	△ 6.6	15,890,346
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,073,088	2,935,070	△ 138,017		3,075,165
(2) 機械装置及び運搬具	1,361,914	1,306,197	△ 55,716		1,473,781
(3) 土地	2,971,426	2,971,426	—		2,971,426
(4) 建設仮勘定	55,230	—	△ 55,230		—
(5) その他	30,854	37,079	6,224		36,462
有形固定資産合計	7,492,513	7,249,774	△ 242,739	△ 3.2	7,556,835
2. 無形固定資産	171,194	60,347	△ 110,846	△ 64.7	140,140
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,244,497	1,044,587	△ 199,909		1,241,251
(2) その他	1,019,842	815,490	△ 204,352		904,936
貸倒引当金	△ 132,282	△ 115,526	16,755		△ 115,425
投資その他の資産合計	2,132,057	1,744,551	△ 387,505	△ 18.2	2,030,762
固定資産合計	9,795,765	9,054,673	△ 741,092	△ 7.6	9,727,738
資産合計	24,125,238	22,439,780	△ 1,685,458	△ 7.0	25,618,084

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 12 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 12 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 12 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,712,426	2,723,596	△ 988,829		4,485,785
2. 短期借入金	6,451,291	7,414,084	962,792		8,057,455
3. 一年内償還予定社債	1,020,000	799,200	△ 220,800		753,000
4. 一年内返済予定長期借入金	2,151,838	1,361,052	△ 790,786		1,735,668
5. 未払法人税等	19,338	27,729	8,391		53,504
6. 賞与引当金	209,042	249,712	40,670		137,480
7. その他	1,498,833	1,311,108	△ 187,724		1,487,911
流動負債合計	15,062,770	13,886,483	△ 1,176,287	△ 7.8	16,710,805
II 固定負債					
1. 社債	1,240,000	1,124,300	△ 115,700		1,307,000
2. 長期借入金	3,075,496	1,973,515	△ 1,101,981		2,662,965
3. 退職給付引当金	32,808	26,018	△ 6,790		35,025
4. 負ののれん	55,209	23,204	△ 32,004		43,586
5. その他	771,169	644,149	△ 127,020		756,261
固定負債合計	5,174,683	3,791,187	△ 1,383,496	△ 26.7	4,804,838
負債合計	20,237,453	17,677,670	△ 2,559,783	△ 12.6	21,515,643
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	529,500	529,500	—		529,500
2. 資本剰余金	331,509	331,509	—		331,509
3. 利益剰余金	2,472,019	3,473,280	1,001,260	40.5	2,686,854
4. 自己株式	△ 17,842	△ 18,799	△ 957	5.4	△ 17,979
株主資本合計	3,315,186	4,315,489	1,000,303	30.2	3,529,883
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	162,233	59,127	△ 103,105	△ 63.6	157,595
2. 繰延ヘッジ損益	△ 2,122	△ 25,594	△ 23,471	1105.6	1,438
3. 為替換算調整勘定	△ 9,942	△ 25,215	△ 15,272	153.6	△ 7,479
評価・換算差額等合計	150,167	8,317	△ 141,850	△ 94.5	151,554
III 少数株主持分	422,430	438,302	15,871	3.8	421,002
純資産合計	3,887,784	4,762,109	874,324	22.5	4,102,440
負債純資産合計	24,125,238	22,439,780	△ 1,685,458	△ 7.0	25,618,084

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	74,313,300	73,980,620	△ 332,680	△ 0.4	98,515,994
II 売上原価	69,610,333	68,705,832	△ 904,500	△ 1.3	92,175,703
売上総利益	4,702,967	5,274,787	571,819	12.2	6,340,291
III 販売費及び一般管理費	4,130,293	4,239,836	109,543	2.7	5,509,083
営業利益	572,673	1,034,950	462,276	80.7	831,208
IV 営業外収益	185,043	196,656	11,613	6.3	250,875
V 営業外費用	268,161	276,475	8,314	3.1	364,996
経常利益	489,555	955,131	465,575	95.1	717,086
VI 特別利益	155,725	61,477	△ 94,248	△ 60.5	170,466
VII 特別損失	186,664	20,991	△ 165,673	△ 88.8	196,779
税金等調整前四半期(当期)純利益	458,616	995,616	537,000	117.1	690,773
法人税、住民税及び事業税	34,131	53,664	19,533	57.2	67,894
法人税等調整額	△ 84,993	60,186	145,180	—	△ 111,222
少数株主利益	8,509	33,459	24,950	293.2	18,296
四半期(当期)純利益	500,969	848,305	347,335	69.3	715,804

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	458,616	995,616	690,773
減価償却費	525,404	526,539	706,428
負ののれん償却額	△ 24,893	△ 20,381	△ 31,917
貸倒引当金の減少額	△ 6,073	△ 782	△ 22,935
賞与引当金の増加額	74,286	112,232	2,724
役員賞与引当金の減少額	△ 12,300	△ 4,500	△ 7,800
退職給付引当金の増減額(減少：△)	△ 373	△ 9,007	1,843
受取利息及び受取配当金	△ 20,251	△ 30,089	△ 28,004
支払利息	235,019	225,322	309,794
持分法による投資損益(利益：△)	69	—	2,045
固定資産売却益	△ 139,668	—	△ 134,101
固定資産売却損	21	—	318
固定資産除却損	8,187	4,317	10,640
関係会社出資金譲渡益	—	△ 6,182	—
役員退職金返上益	—	△ 32,969	—
デリバティブ評価益	△ 2,587	—	△ 4,013
デリバティブ評価損	—	22,513	—
投資有価証券評価損	36,410	—	39,659
役員退職慰労金	113,950	13,232	113,950
売上債権の増加額	951,294	1,712,907	197,419
たな卸資産の増減額(増加：△)	921,603	1,095,637	△ 46,078
仕入債務の増減額(減少：△)	23,615	△ 1,762,010	796,948
その他	145,448	△ 290,192	110,797
小 計	3,287,778	2,552,201	2,708,491
利息及び配当金の受取額	18,766	30,089	25,921
利息の支払額	△ 259,852	△ 215,701	△ 336,685
法人税等の支払額	△ 95,510	△ 82,444	△ 96,258
法人税等の還付額	9,402	23,993	9,401
役員退職慰労金の支払額	△ 113,950	△ 13,232	△ 113,950
その他	90,524	146,104	136,319
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,937,158	2,441,011	2,333,239

区 分	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増加額	△ 506	△ 71	△ 28
有形固定資産の取得による支出	△ 388,798	△ 139,128	△ 586,588
有形固定資産の売却による収入	243,555	188	231,150
投資有価証券の取得による支出	△ 24,399	△ 79,782	△ 33,783
投資有価証券の払戻による収入	—	98,227	—
関係会社出資金の譲渡による収入	—	47,922	—
連結子会社株式の追加取得による支出	—	—	△ 16,790
貸付けによる支出	△ 49,325	△ 260,025	△ 29,585
貸付金の回収による収入	56,002	188,122	57,152
その他（純額）	15,500	11,075	84,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 147,972	△ 133,470	△ 294,216
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額（減少：△）	△ 231,362	△ 640,704	1,370,455
長期借入れによる収入	340,000	294,400	325,000
長期借入金の返済による支出	△ 1,583,155	△ 1,358,466	△ 2,393,556
社債の発行による収入	296,675	600,000	395,565
社債の償還による支出	△ 660,000	△ 736,500	△ 960,000
自己株式の取得による支出	△ 899	△ 820	△ 1,037
配当金の支払額	△ 33,938	△ 59,369	△ 33,938
少数株主に対する配当金の支払額	△ 7,938	△ 9,468	△ 7,938
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,880,619	△ 1,910,929	△ 1,305,450
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,773	△ 4,576	△ 2,245
V 現金及び現金同等物の増加額（減少：△）	906,792	392,035	731,327
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,029,174	2,760,502	2,029,174
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,935,967	3,152,537	2,760,502

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前年同四半期 (自平成 19 年 1 月 1 日 至平成 19 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

	米穀事業	鶏卵事業	食品事業	飼料事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	62,165,878	4,849,446	5,114,176	2,183,799	74,313,300	—	74,313,300
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	182,006	14,279	39,828	3	236,117	(236,117)	—
計	62,347,885	4,863,725	5,154,004	2,183,802	74,549,417	(236,117)	74,313,300
営業費用	61,412,215	4,756,208	5,078,383	2,037,899	73,284,707	455,919	73,740,626
営業利益	935,669	107,517	75,621	145,902	1,264,710	(692,037)	572,673

当四半期 (自平成 20 年 1 月 1 日 至平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：千円)

	米穀事業	鶏卵事業	食品事業	飼料事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	58,762,532	4,801,420	7,232,145	3,184,521	73,980,620	—	73,980,620
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,510,053	17,415	232,093	127	1,759,690	(1,759,690)	—
計	60,272,586	4,818,836	7,464,239	3,184,648	75,740,310	(1,759,690)	73,980,620
営業費用	58,798,730	4,728,888	7,423,632	3,025,977	73,977,229	(1,031,559)	72,945,669
営業利益	1,473,855	89,947	40,607	158,671	1,763,080	(728,130)	1,034,950

（参考）前期（自平成19年1月1日 至平成19年12月31日）

（単位：千円）

	米穀事業	鶏卵事業	食品事業	飼料事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	81,135,427	6,514,607	7,694,287	3,171,671	98,515,994	—	98,515,994
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	484,098	20,323	87,368	3	591,793	(591,793)	—
計	81,619,526	6,534,931	7,781,656	3,171,674	99,107,788	(591,793)	98,515,994
営業費用	80,366,093	6,402,133	7,636,659	2,960,153	97,365,039	319,746	97,684,786
営業利益	1,253,432	132,797	144,996	211,521	1,742,749	(911,540)	831,208

（注）1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

(1) 米穀事業・・・業務用精米、家庭用精米、玄米、加工米飯用米等

(2) 鶏卵事業・・・家庭用卵（一般卵・特殊卵）、業務用卵

(3) 食品事業・・・鶏肉、加工食品、米粉等

(4) 飼料事業・・・飼料

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

	前年同四半期 (千円)	当四半期 (千円)	前期 (千円)	主な内容
消去又は全社の項目 に含めた配賦不能営業 費用の金額	671,169	707,216	884,440	当社の総務・経理部門等の 管理部門に係る費用

【所在地別セグメント情報】

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

【海外売上高】

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため記載を省略しております。